

SW-4000TL-PMCL

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	トリガモード Off	露光時間はカメラコントロールソフトウェアか通信にて設定
トリガ入力	トリガモード On	露光時間はソフトウェア設定

留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。
- 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、株式会社ジェイエアイコーポレーション (JAI) 様より提供される、「取扱説明書 SW-4000TL-PMCL High Speed CMOS Trilinear Camera」を参照して下さい。

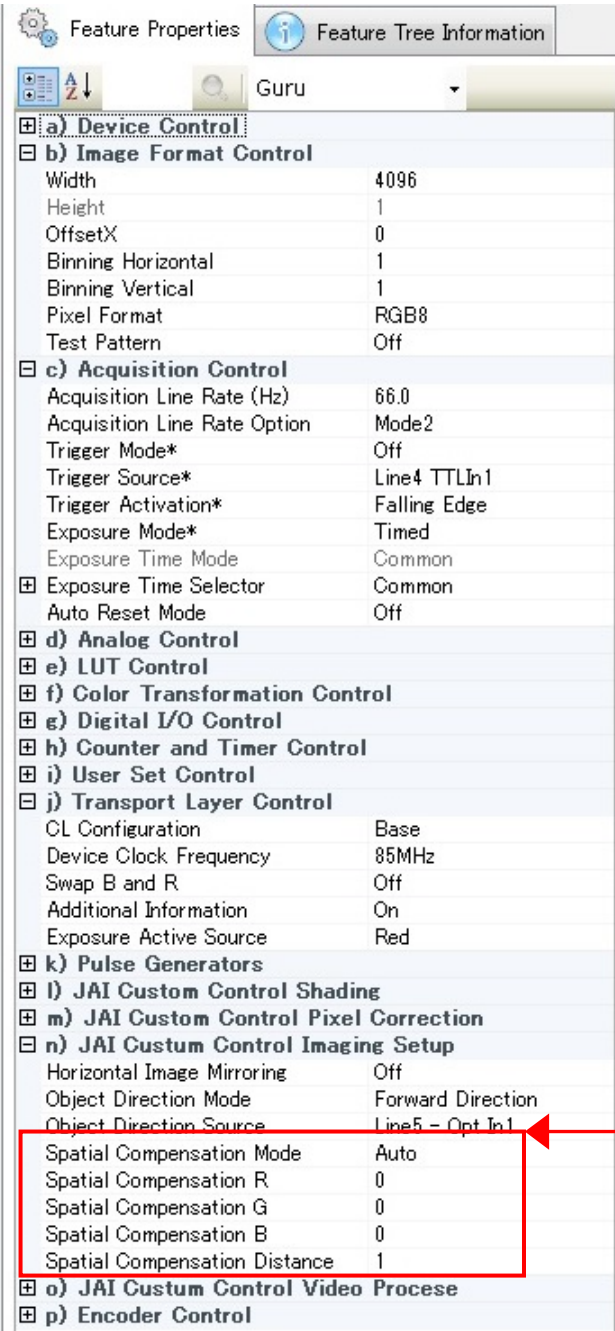
以下、メーカー提供のカメラコントロールソフトウェアを使用した場合の設定、及び、通信コマンドを示します。

なお、カメラコントロールソフトウェア「JAI Camera Control Tool」を使用する場合、デフォルト設定ではカメラの接続が出来ませんので、メーカー提供の取扱説明書を参照して設定を行って下さい。

また、COM ポート番号に関しましては、ボードの設定に合わせて下さい。

各モード共通の設定

・カメラコントロールソフトウェア



空間補正機能設定
→環境に合わせて任意に設定

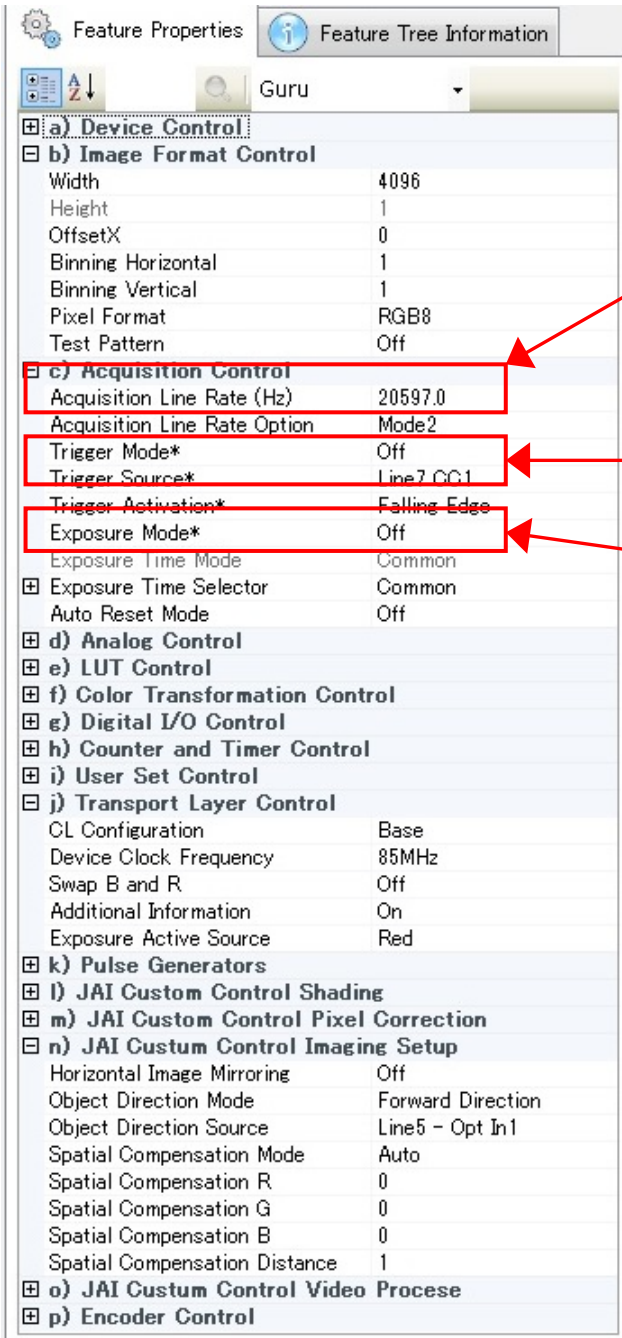
・通信

コマンド	設定項目	設定
SPCM	空間補正機能モード設定	任意に設定「0~1、デフォルト:1 (Auto)」
SPCR	R-Channel 補正值設定	任意に設定「0~80、デフォルト:0」
SPCG	G-Channel 補正值設定	任意に設定「0~80、デフォルト:0」
SPCB	B-Channel 補正值設定	任意に設定「0~80、デフォルト:0」
SPCD	空間補正ピクセル量設定	任意に設定「5~20、デフォルト:10」

取り込みモードに依存する設定

○ノーマル入力の場合

・カメラコントロールソフトウェア



- ラインレート設定
→任意に設定
○最速で取り込みを行う場合
→「20597.0[Hz]」に設定
- トリガモード設定
→「0ff(デフォルト)」に設定
- 露光モード設定
→「0ff」に設定

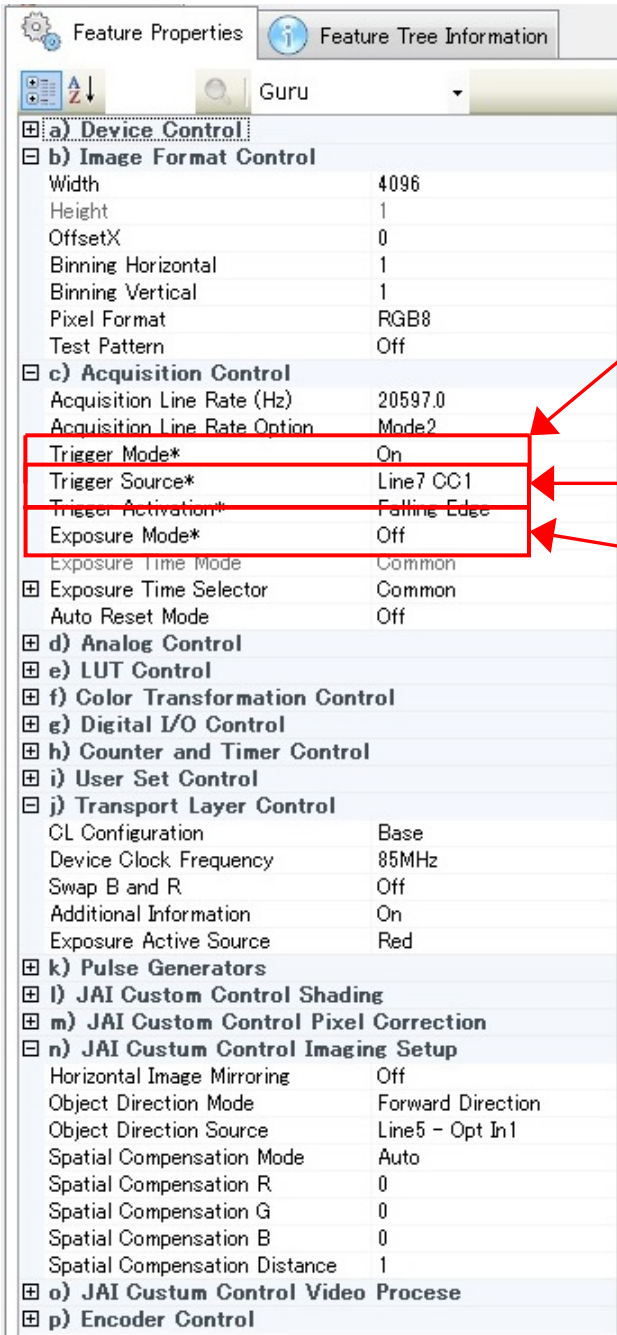
・通信

コマンド	設定項目	設定
LR	ラインレート設定 ※	任意に設定「デフォルト:66.0[Hz]」
TM	トリガモード設定	「0:0ff(デフォルト)」に設定
TR	露光モード設定	「0:0ff」に設定

※ 最速で取り込みを行う場合は、「20597.0[Hz]」に設定する必要があります。

○トリガ入力の場合

・カメラコントロールソフトウェア



・通信

コマンド	設定項目	設定
TM	トリガモード設定	「1:0n」 に設定
TI	トリガソース信号設定	「23:Line7:CC1」 に設定
TR	露光モード設定	「0:0ff」 に設定